


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年 2月17日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第 1 号	質問議員	1 2 番	渡 辺 良 孝 
件 名	1. フィルムコミッションで地域・観光振興を 2. D52復活に白秋の詩「山北」を活かして			
要 旨				
<p>1. フィルムコミッションで地域・観光振興を</p> <p>一昨年、山北町と東京の檜原村を主なロケ地として撮影された黒沢清監督の「岸辺の旅」が、第68回カンヌ国際映画祭で、日本人初の監督賞の受賞となった。当町でのロケ地は谷峨駅、山北の商店街や鉄道公園、そして体育館が多く使われている。映像を見る限りここが山北のどこかとしばし分からず、ローカルの町での普通の生活状況場面として撮影されている。</p> <p>この度の「岸辺の旅」の監督のロケ地へのこだわりとしてのコメントは「田舎のような町のような場所。人が暮らしていてそこにささやかだけれども奥深いドラマがある・・・。」と制作委員会の冊子に記述されている。</p> <p>地元に住んでいる視点からは、何ら観光的要素があるとは思えない街並み、石垣、夕暮れの公園などが映画で生かされていることを見ると、当町の財産として、そこに誇りを持って良いのではないかと改めて感じた。</p> <p>当町での映画やテレビドラマ撮影の歴史は数々ある。町史によれば、昭和30年代には、東宝映画や日活で撮影をしている。特に、昭和32年、島倉千代子主演の「東京だヨ おっ母さん」は谷峨駅を使い、大がかりな撮影が行われている。又、東宝映画で山下 清の「裸の大将」は、当時の山北駅が使われ、大きな話題となった。</p> <p>平成16年5月に1市5町と足柄上地区行政センター、各市・町の観光協会が、ロケ地支援のためのサービスを提供することで発足した「フィルムコミッションあしがら」は、残念ながら現在は解散している。</p> <p>このような背景を踏まえ、地方創生の時代に絡めて、町が観光協会や関係団体と連携を取り、フィルムコミッションに取り組み、鉄道が走り豊富な自然、そして、昭和を感じさせる町のたたずまいを活かすことが地域振興、更に観光振興につながるのではないか。</p> <p>具体的には</p> <p>① 所管課に撮影の斡旋窓口を置き町ホームページで、ロケ地・エキストラの紹介はもとより、観光協会・商工会と連携により、仕出し弁当や物品調達などの体制づくりはどうか。</p>				

- ② この事業を推進するには、職員自らが町の魅力を知ることが大切である。職員研修にロケ地候補のポイント探し等を取り入れることにより、町の魅力再発見に有効ではないか。
- ③ 隣町の小山町が積極的にフィルムコミッションに取り組んでいる。県域を越えた連携として、その手法を学び当町の方向性を見出すのはどうか。

2. D52復活に白秋の詩「山北」を活かして

私は、平成24年3月議会で、山北駅の無人化で北原白秋が山北を詠んだ詩について質問をした。当時は駅との関連付けは難しさがあったと認識している。しかし、ここで「D52奇跡の復活事業」が具体化してきたことは、かつての鉄道の町の誇りを取り戻す関連事業として、北原白秋が詠んだ詩「山北」を活かす格好の機会ではないかと思い質問をします。

平成21年(2009年)10月に、JR御殿場線山北駅開業120周年記念メインイベントが、実行委員会により山北を会場として「鉄道模型の展示運展会」、「鉄道グッズ特別展示会」など、様々なイベントが開催された。その時全国から多くの鉄道ファンが集まり、改めて多くの根強い鉄道ファンがいることの認識をした。

ここでD52の復活に関しては報道関係を始め、多方面からの関心の度合いが高く期待するところである。今後、山北駅が東海道本線で賑わった往時を偲ぶイメージづくりが大切である。そのような状況を考えるとき、北原白秋が詠んだ詩「山北」が、イメージづくりの好題材になるのではないか。

この詩の題が「山北」であること。そして、夜汽車の駅弁で鮎鮓が売られていたことから、酒匂川の清流の鮎につながってくる。

山北

早やも山北、ちらちら燈、汽車は夜の汽車、鮎の鮓。

箱根越ゆれば、裾野の夜露、不二は紫、百合の花。

具体的には

- ① 町では、D52の写真と白秋の詩を組ませ、屋外ギャラリーで大きく掲示し、イメージを盛り立てる。そして、鮎寿司を提供する店では、「北原白秋絶賛！鮎の寿司」ののぼり旗を立てて販売するなど、官民連携による白秋と鮎寿司の売り込みを図ることはどうか。
- ② 北原白秋は小田原でたくさんの有名な詩を詠み馴染みが深いことから、今年、小田原文学館で北原白秋生誕130周年の展示を行っている。小田原在住時代の白秋と御殿場線のつながりから、このタイミングに白秋関連のイベントの開催など、鉄道ファンのみならず、幅広い世代が親しめる鉄道でつなぐ歴史・文化の施策はどうか。